

SDG s 未来都市東広島推進パートナー宣言書

企業・団体名 広島フレスコボールクラブ

代 表 者 名 天野 雅之

東広島市における活動等を通じて、次のとおりSDG s（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDG s 目標（ゴール）（番号に○を付けてください。複数選択可）

1		貧困をなくそう	2		飢餓をゼロに
③		すべての人に健康と福祉を	4		質の高い教育をみんなに
⑤		ジェンダー平等を実現しよう	6		安全な水とトイレを世界中に
7		エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8		働きがいも経済成長も
9		産業と技術革新の基盤を つくろう	10		人や国の不平等をなくそう
⑪		住み続けられるまちづくりを	12		つくる責任 つかう責任
13		気候変動に具体的な対策を	⑭		海の豊かさを守ろう
⑮		陸の豊かさも守ろう	16		平和と公正をすべての人に
17		パートナーシップで目標を 達成しよう			

2 持続可能な開発目標（SDG s）の達成に貢献する内容

クリーン活動を通して、世界全体で抱えているごみ問題の深刻さを実感してもらい、自分たちの行動が環境に与える影響について考えるきっかけにってもらいます。また、ビーチスポーツのフレスコボールは別名、思いやりのスポーツといわれています。ノーバウンドで何回ラリーが続いたかを競う協同スポーツのため、向かい合うペアは、テニスのような敵ではなく仲間なので、打ちやすい場所へ返してあげるのが大切な競技となります。ごみ削減の啓発活動をしながら、思いやりの気持ちを感じることができるスポーツを体験し、さらに東広島市の景観を満喫してもらいたいと考えています。鏡山公園、龍王山総合公園、三ツ城古墳公園で活動をしています。場所を使用させていただく以上は、ご迷惑をおかけしないよう、会場の端で行うことを心掛けています。また、当クラブのメンバーは、環境への意識が高く、美しい自然環境を守るために、ゴミを見つけたら進んで拾う活動にも積極的に取り組んでいます。フレスコボールというスポーツは、基本的に素足で行うスポーツであるため、けがをしないようゴミ拾いがマストです。そのため、スポーツを始める前には、

準備体操を兼ねてクリーン活動を実施しています。もちろん、回収したごみは代表の天野が自宅に持ち帰り分別して適切に処理しています。

さらに、広島湾さとうみネットワークとのコラボイベントについては、ビーチでも夏に海水浴を行われる場所や観光地はある程度きれいに整備されていますが、少し外れると漂着ごみが多く景観を損ねています。ビーチにゴミがあると大変危険であるため、スポーツを行う際は念入りにビーチクリーンを行っています。「海を学び、海をキレイにして、海を味わい、海を体験し、スポーツを楽しもう」をコンセプトにイベントを企画しています。

こういった活動に対し、代表の天野は、約3万人が広島の魅力を発信している広島県観光連盟「HIT ひろしま観光大使」の中で、最高賞のトップアンバサダー2025を授賞しました。

※ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、どのような活動を実施するか、また、その活動が1で選択したゴールの達成にどう貢献するかなどについて記載してください。